

静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023



写真：

松崎町津波避難タワー

危機管理部 危機政策課

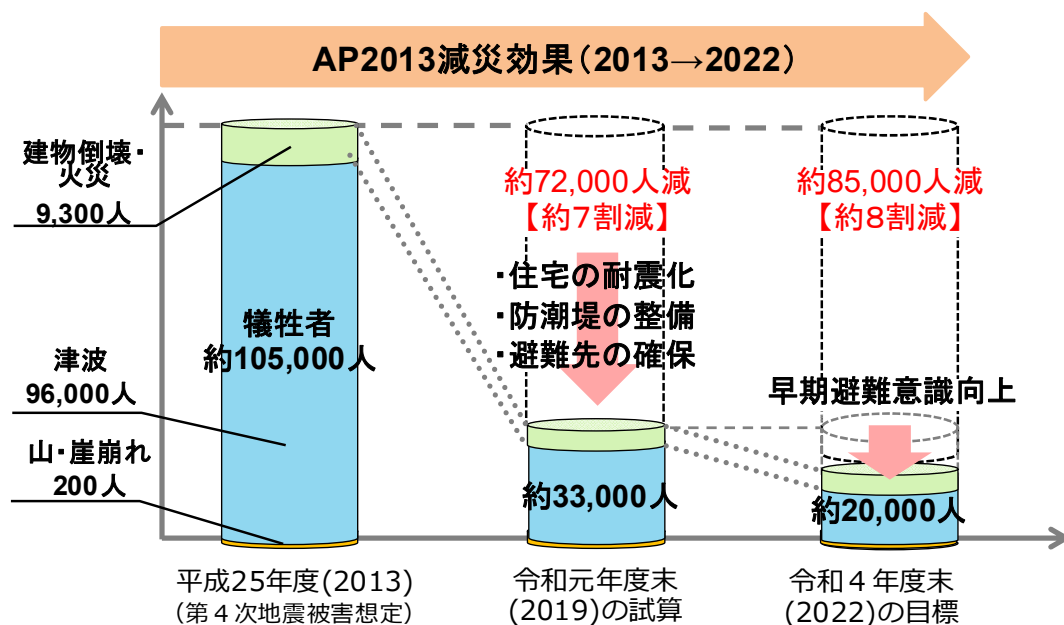
「地震・津波対策アクションプログラム2013」の減災目標と成果見込み

基本理念（10年後の目指す姿）

人命を守ることを最も重視し、地震・津波対策をハード・ソフトの両面から充実・強化することにより、想定される被害をできる限り軽減すること、「減災」を目指す

減災目標

想定される犠牲者を令和4年度までの10年間で **8割減少**を目指す



○「地震・津波対策アクションプログラム2013」の成果の公表は令和5年6月を予定

「地震・津波対策アクションプログラム2023」の基本理念と減災目標

基本理念（10年後の目指す姿）

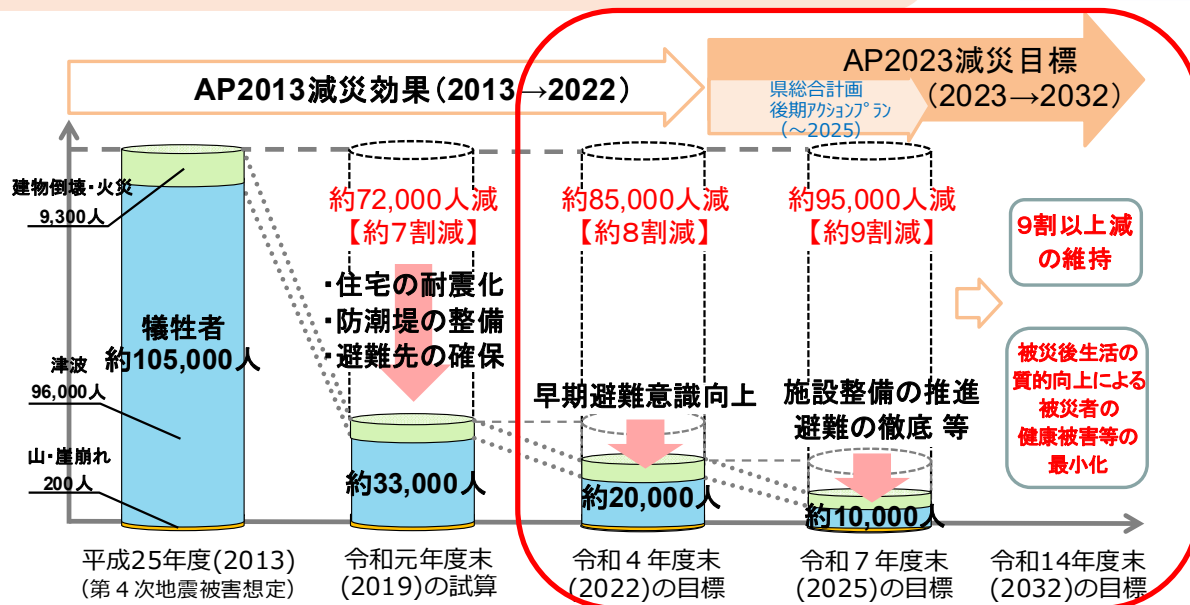
犠牲者の最小化・減災効果の持続化とともに、
被災後も命と健康を守り、健全に生活できる社会を実現

10年間の新たな視点・
課題を踏まえて更新

減災目標

- 令和7年度までの3年間で想定犠牲者の9割減災を達成し、
その後も9割以上の減災を維持する。
- 令和14年度までの10年間で被災後生活の質的向上により、
被災者の健康被害等の最小化を図る。

- ・避難意識の持続化
- ・要配慮者の避難対策
- ・長期避難ストレス（災害関連死）
- ・家庭内の備蓄不足 等



「地震・津波対策アクションプログラム2023」の基本目標と方針

地震・津波から着実に命を守る

犠牲者の最小化

- ・防災施設や津波避難施設等の整備計画の着実な推進
- ・県民一人ひとりの避難計画の常備と早期避難の実現
- ・自力避難が困難な要支援者の避難体制強化

減災効果の持続化

- ・避難施設滞在時の環境、避難施設機能の確保・維持
- ・向上させた早期避難意識の持続

主な取組

防潮堤や津波避難施設の整備、
わたしの避難計画の推進など

避難施設の滞在時環境整備、
長寿命化計画の策定など

防潮堤の整備



静岡モデル防潮堤（吉田町）

「わたしの避難計画」の普及



わたひな作成の様子（河津町）

避難施設機能の確保・維持



津波避難タワー（牧之原市）

被災後も命と健康を守り、生活再建に繋げる

避難生活の健全化

- ・ 自主防災組織による避難所運営訓練の継続
- ・ **男女共同参画**の視点からの防災対策の推進
- ・ **避難所の機能充実**
- ・ 要配慮者の支援体制の整備
- ・ **飲料水・食料等の備蓄の徹底**

自主防の避難所運営訓練、避難所の生活環境の充実、県民の備蓄の徹底など

生活再建への支援の推進

- ・ 災害時の他機関からの市町受援体制の強化
- ・ 被災者生活再建支援体制の強化

災害時の市町受援計画の策定支援システムの導入など

地域を迅速に復旧し、復興へ繋げる

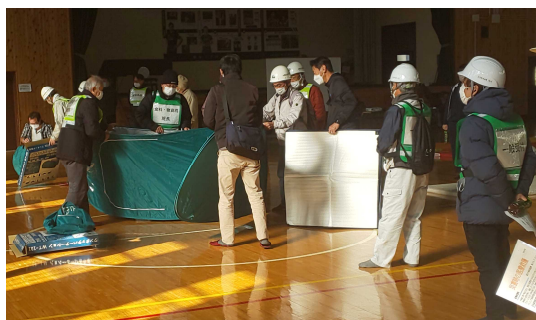
地域の復旧や強靱化

- ・ 事業所の事業継続の事前準備やライフラインの耐震化の促進

事業所のBCPの策定、市町の事前復興計画の策定など

迅速な復興

- ・ 復興に向けた市町の事前準備の促進



避難所運営訓練の様子



備蓄や資機材の整備

おわりに

災害に備え、
「わたしの避難計画」
を作成しましょう

「わたしの避難計画」 をつくろう。

「わたしの避難計画」作成サイトから
簡単に作成できます!!



作成サイト



災害に備えて
「いつ」「どこ」に避難するかを
事前に決めておきましょう。